
**沖縄西海岸道路 那覇北道路・
臨港道路 若狭港町線
都市計画変更に係る事業計画説明会**

令和6年10月

**沖縄総合事務局
南部国道事務所
那覇港湾・空港整備事務所**

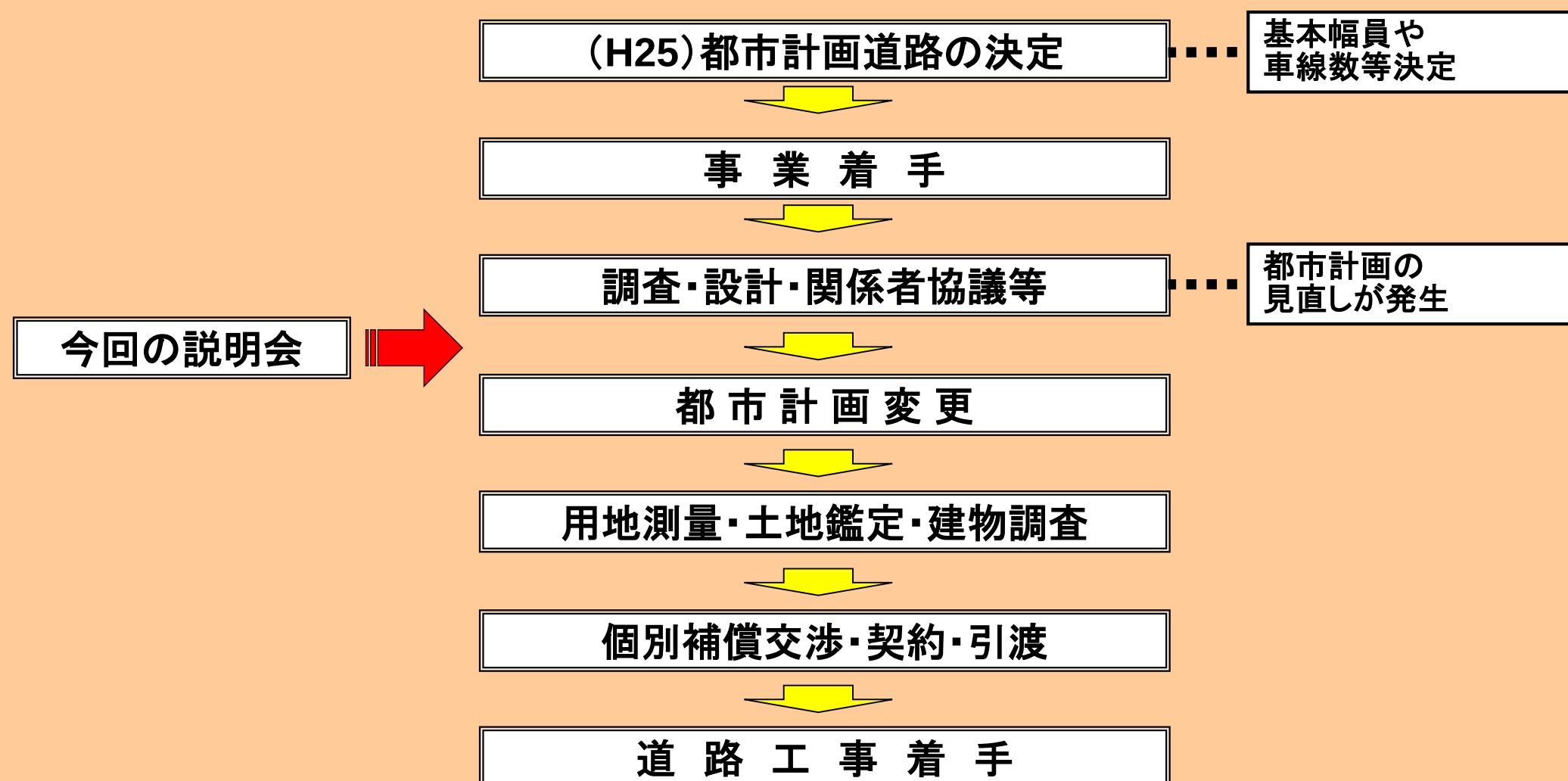
目 次

1. 本説明会の目的	・ ・ ・	2
2. 南部国道事務所が推進している主な計画	・ ・ ・	4
3. 沖縄西海岸道路の概要	・ ・ ・	6
4. 那覇北道路・臨港道路若狭港町線の概要	・ ・ ・	8
5. 整備効果	・ ・ ・	1 1
6. 変更概要	・ ・ ・	1 5
7. 動画（完成イメージ）	・ ・ ・	2 0
8. 都市計画変更スケジュール	・ ・ ・	2 2

1. 本説明会の目的

1. 本説明会の目的

- 那覇北道路・臨港道路若狭港町線は平成25年に都市計画道路(1・3・2号 西海岸自動車道)として決定されました。
- 調査・設計を実施したことによる道路線形や道路幅員等の変更が生じたため、今後、都市計画の変更を予定しています。
- 本説明会では、都市計画の変更内容について説明します。



2. 南部国道事務所が推進している主な計画

2. 南部国道事務所が推進している主な計画

広域道路ネットワーク計画

人流・物流・災害の面から非常に重要な那覇空港・那覇港と本島の拠点を結ぶ、災害時の代替性を備えた道路ネットワークの強化を進めます。



資料：南部国道事務所
事業概要2024

3. 沖縄西海岸道路の概要

3. 沖縄西海岸道路の概要

沖縄西海岸道路の整備状況図



4. 那覇北道路・臨港道路若狭港町線の概要

4. 那覇北道路・臨港道路 若狭港町線の概要（1）

事業目的

- ① 国道58号の那覇市街地部及び周辺部の渋滞緩和
- ② 那覇港・那覇空港へのアクセス性向上による物流効率化
- ③ 観光振興の支援

計画概要

事業区間	(自)那覇市港町(なはしみなとまち) (至)那覇市若狭(なはしわかさ)
延長	2.2km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	6車線
計画交通量 (R22将来推計値)	約6万台/日 (R22年推計値)

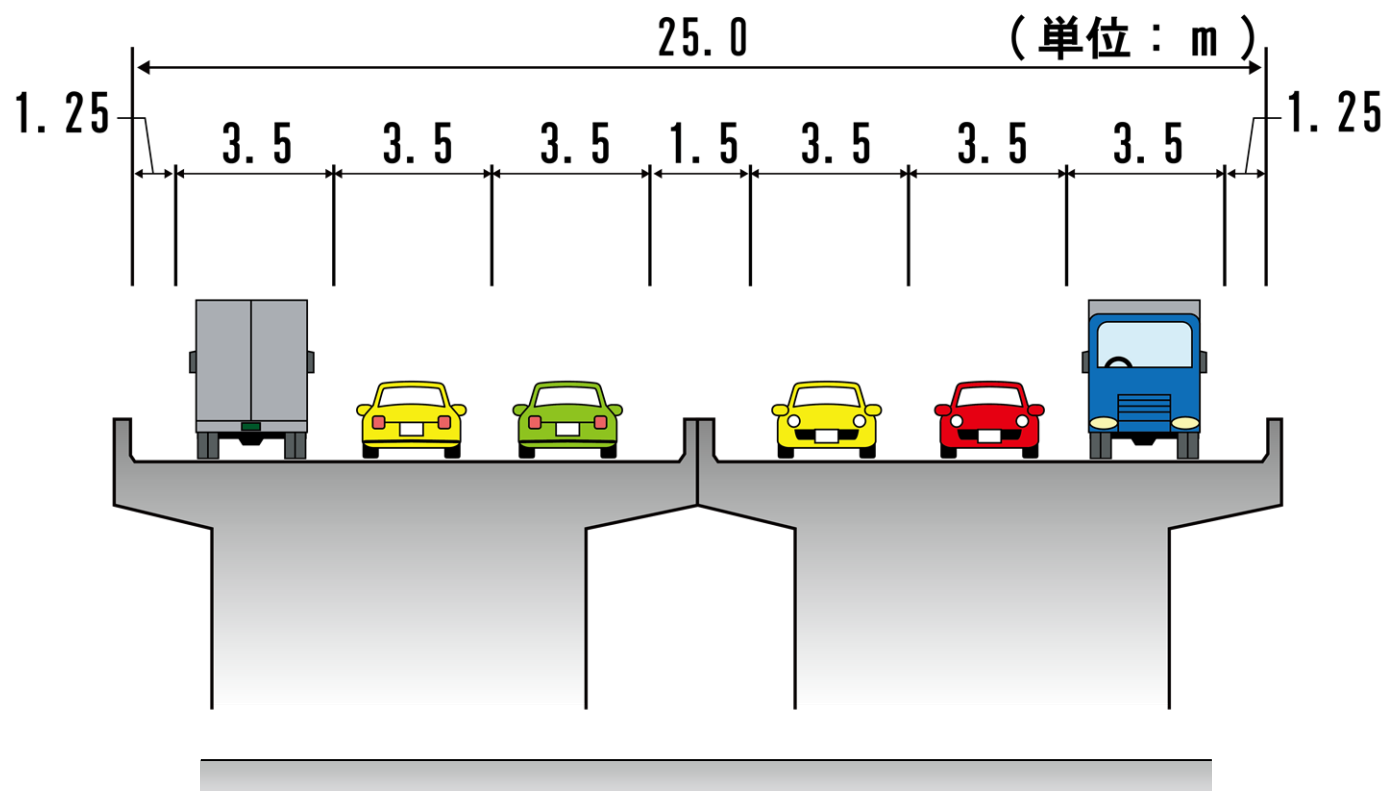
事業の経緯

年次	事業実施項目
平成24年度	港湾計画に位置づけ
平成25年度	都市計画決定
平成26年度	事業化

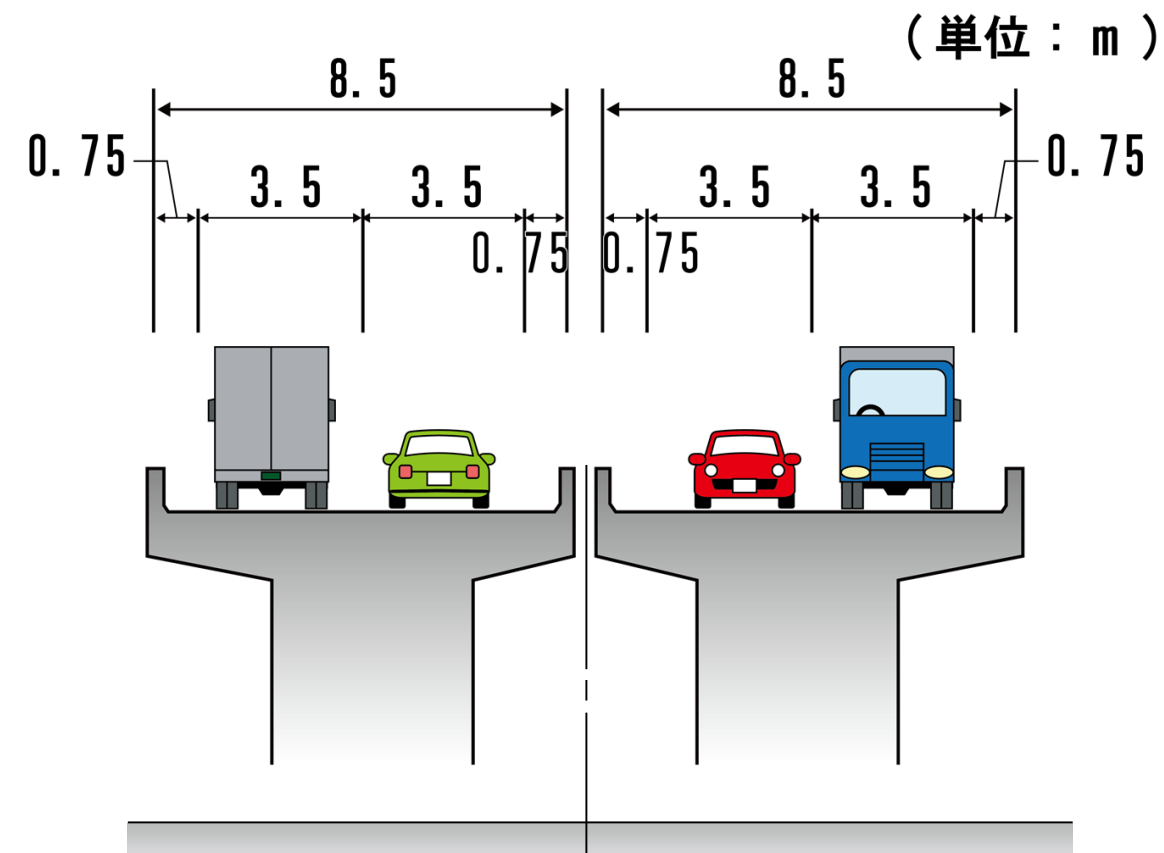
4. 那覇北道路・臨港道路 若狭港町線の概要（1）

標準断面図

■ 橋梁部(本線部)

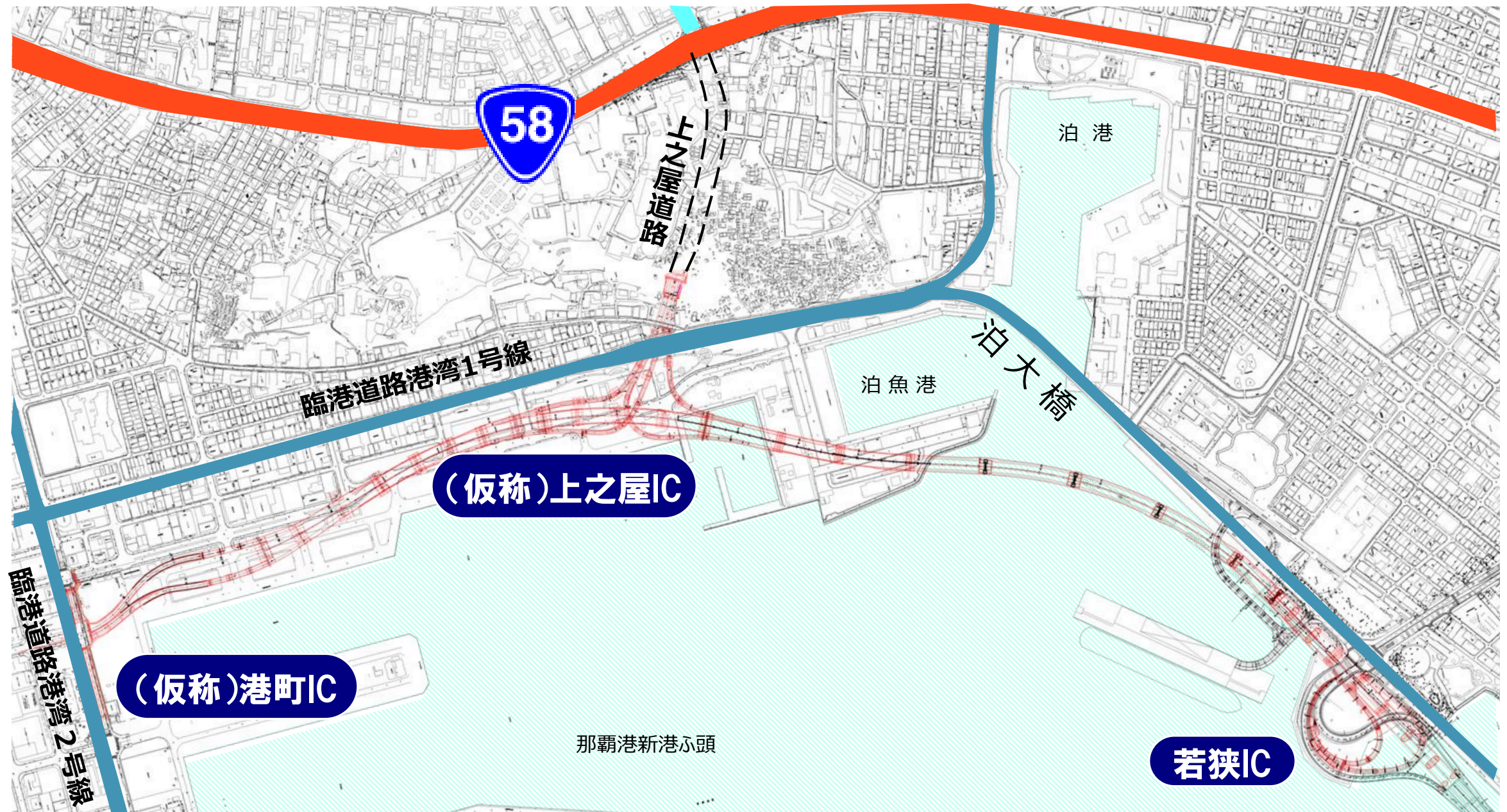


■ 橋梁部(IC部)



4. 那覇北道路・臨港道路 若狭港町線の概要（2）

計画概要



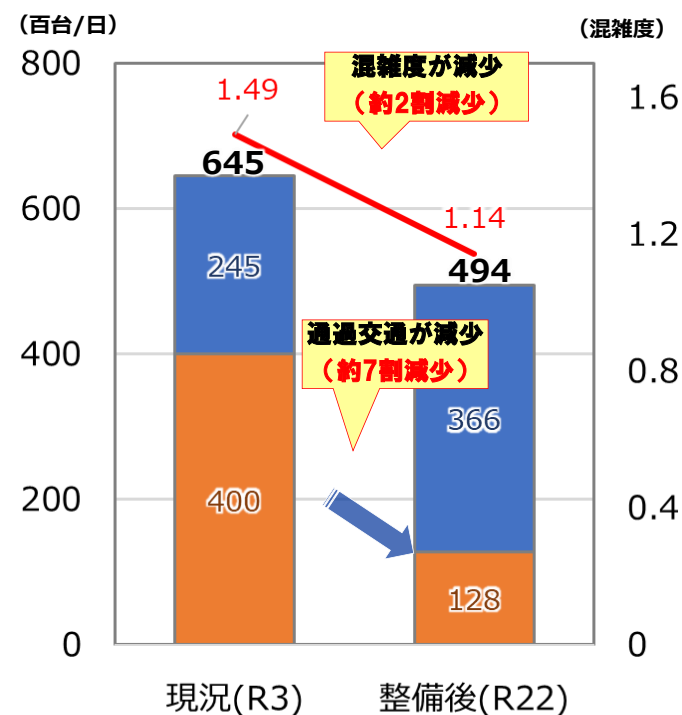
5. 整備効果

5. 整備効果（1）円滑なモビリティの確保

【2023年】再評価資料より

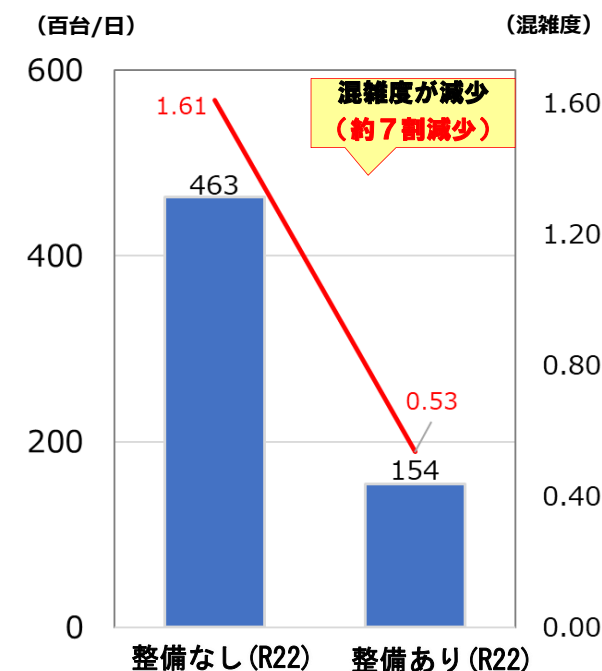
- 那覇北道路・臨港道路若狭港町線の整備により、国道58号や臨港道路の交通混雑の緩和が期待されます。

国道58号の通過交通、混雑度



●国道58号松山交差点(写真①)

臨港道路の交通量、混雑度



●臨港道路泊大橋(写真②)

■那覇市中心部関連交通 ■那覇市中心部を通過する交通
— 混雑度

出典：現 況：全国道路・街路交通情勢調査

：整備後：将来交通量推計結果

※通過交通は、プローブデータ、将来交通量推計結果

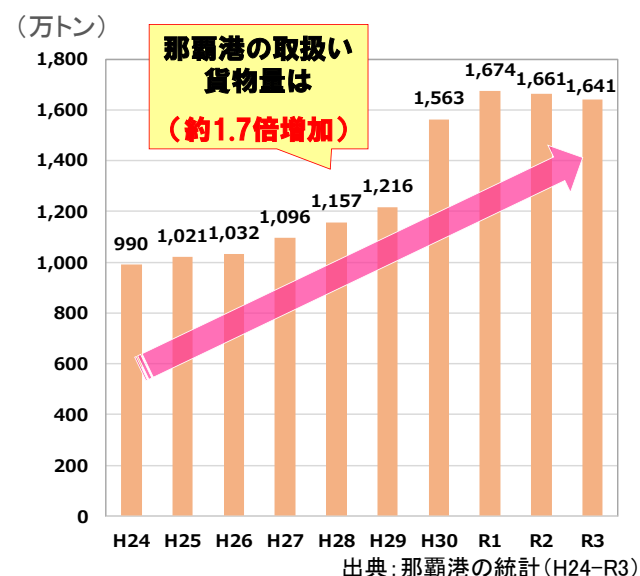
出典：将来交通量推計結果(R22)

5. 整備効果（2）地域活性化

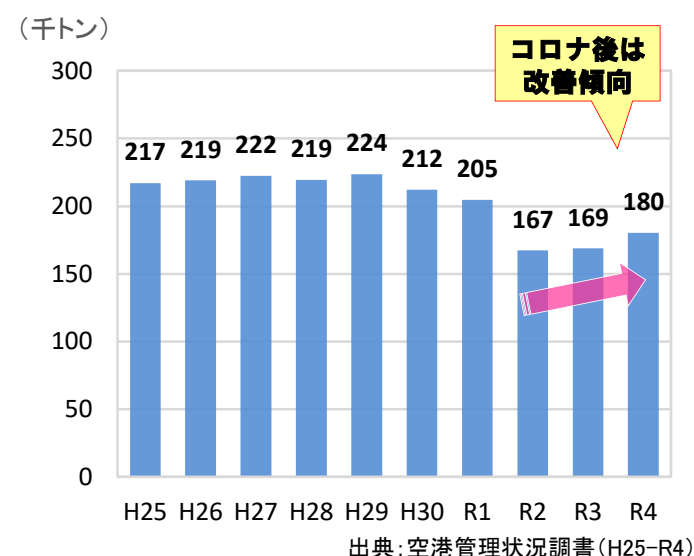
【2023年】再評価資料より

- 那覇北道路・臨港道路若狭港町線の整備により、物流効率化の向上が期待されます。

那覇港の貨物量



那覇空港の国内線貨物取扱量



周辺の物流拠点、工業団地



那覇港の開発計画



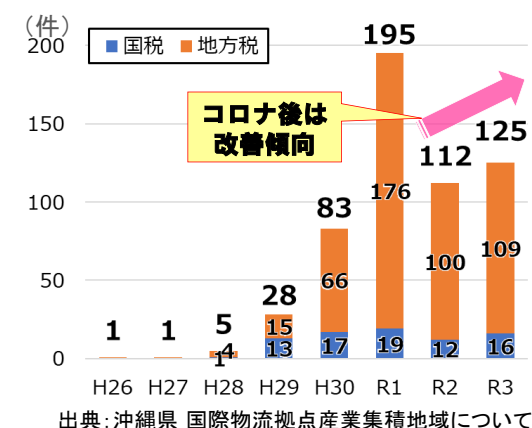
出典：那覇港管理組合 資料より

那覇空港の第2滑走路整備



出典：沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所

国際物流拠点産業集積地域における税制優遇措置件数



豊見城市の大型物流施設



5. 整備効果（3）観光活動の支援

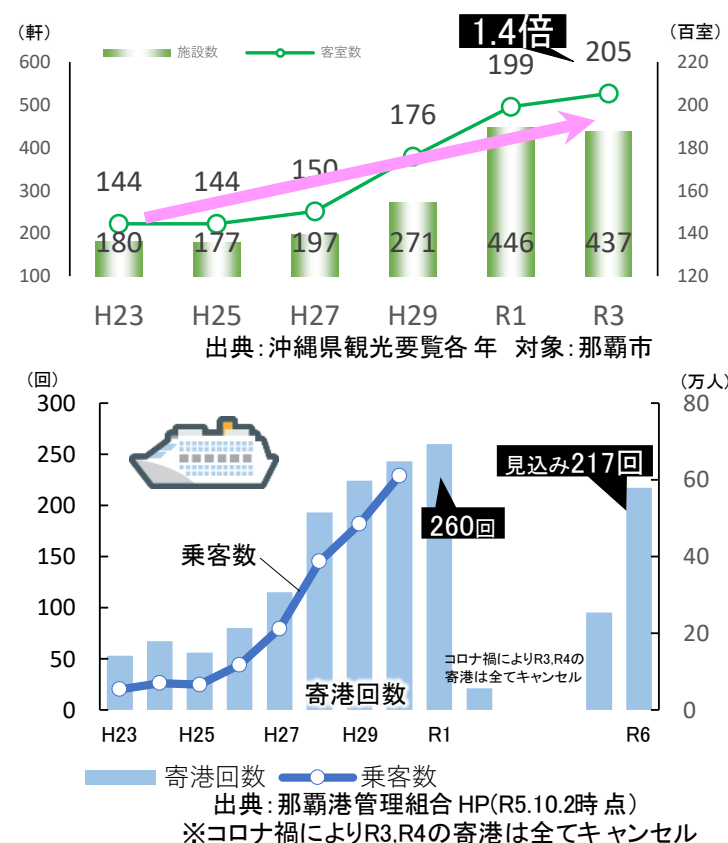
【2023年】再評価資料より

- 那覇北道路の整備により、所要時間が短縮するなど、観光アクセスの円滑化に伴う観光産業支援に寄与します。

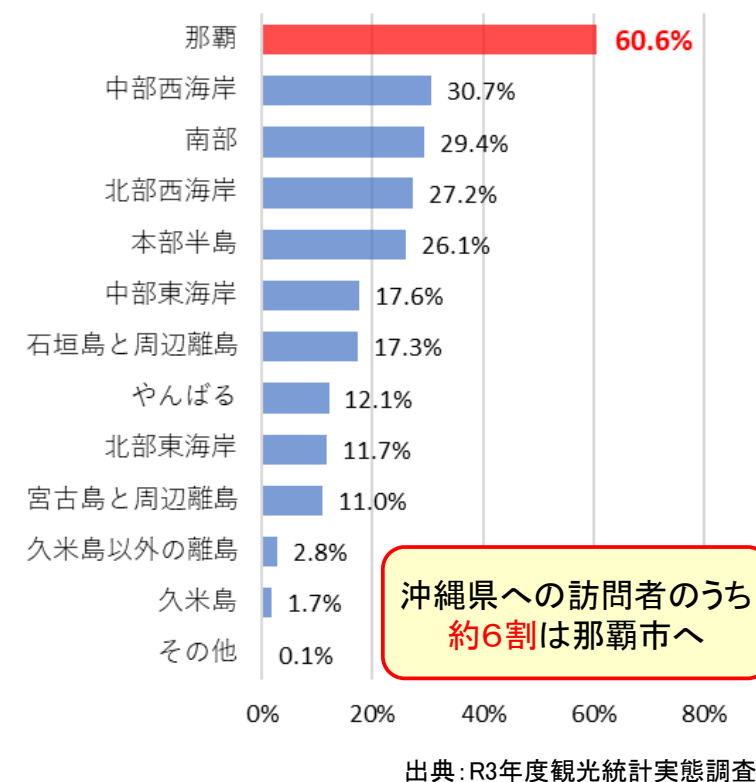
那覇市周辺の主な観光地



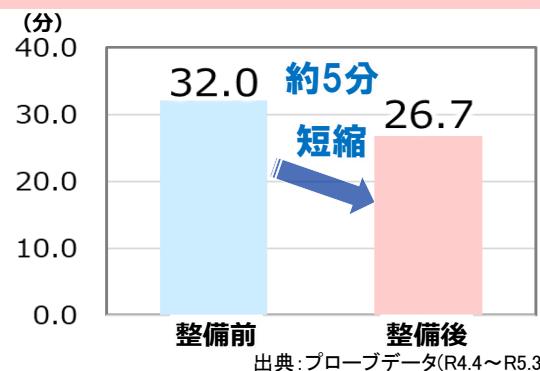
宿泊施設数、那覇港クルーズ船寄港数の推移



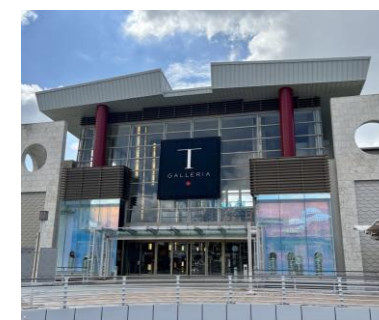
沖縄県観光客の立寄り地域



豊崎レンタカーステーション～おもろまちの所要時間



Tギャラリー 沖縄 by DFS



豊崎レンタカー営業所

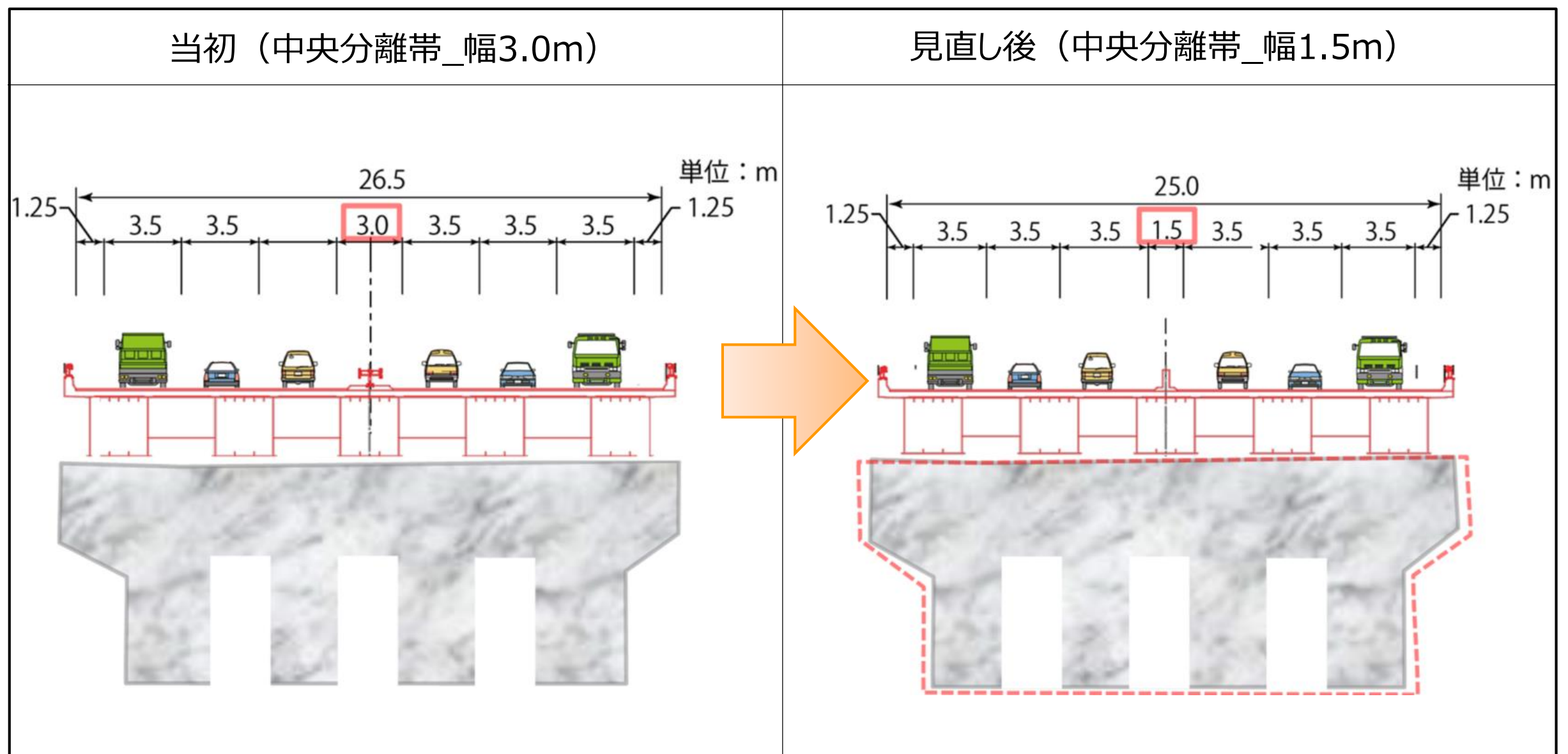


6. 変更概要

6. 変更概要（1）中央分離帯の縮小（本線）

- 当初、6車線の標準幅員である26.5mを標準断面として都市計画決定を行っていたが、詳細設計による検討において、コスト縮減を目的として、本線の中央分離帯の幅員を標準値3mから特例値1.5mに縮小し、標準幅員を25.0mへ変更したことにより、計画の変更を行います。

中央分離帯の縮小（本線：標準断面）

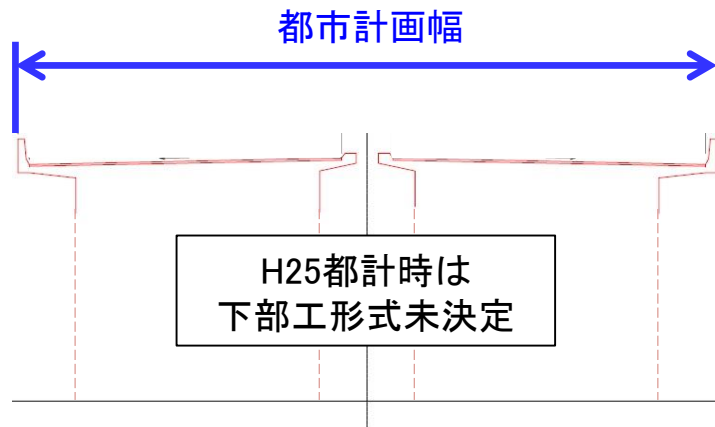


6. 変更概要（2）都市計画の幅を超える下部工

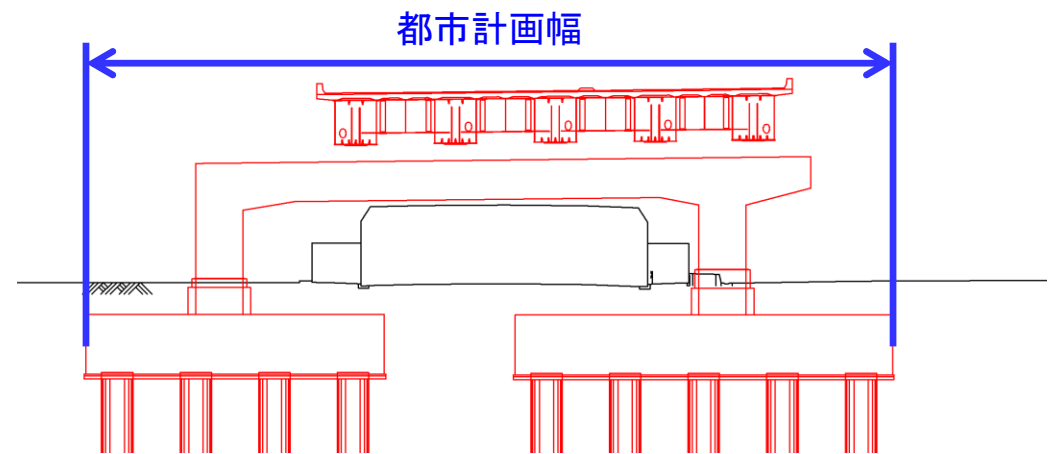
- 当初、道路の幅（上幅）を基準に都市計画決定を行っていたが、橋梁設計の結果、下部工の幅（下幅）が上幅を上回る箇所が生じたため、一部で下幅での計画の変更を行います。

（参考）上幅都計と下幅都計のイメージ

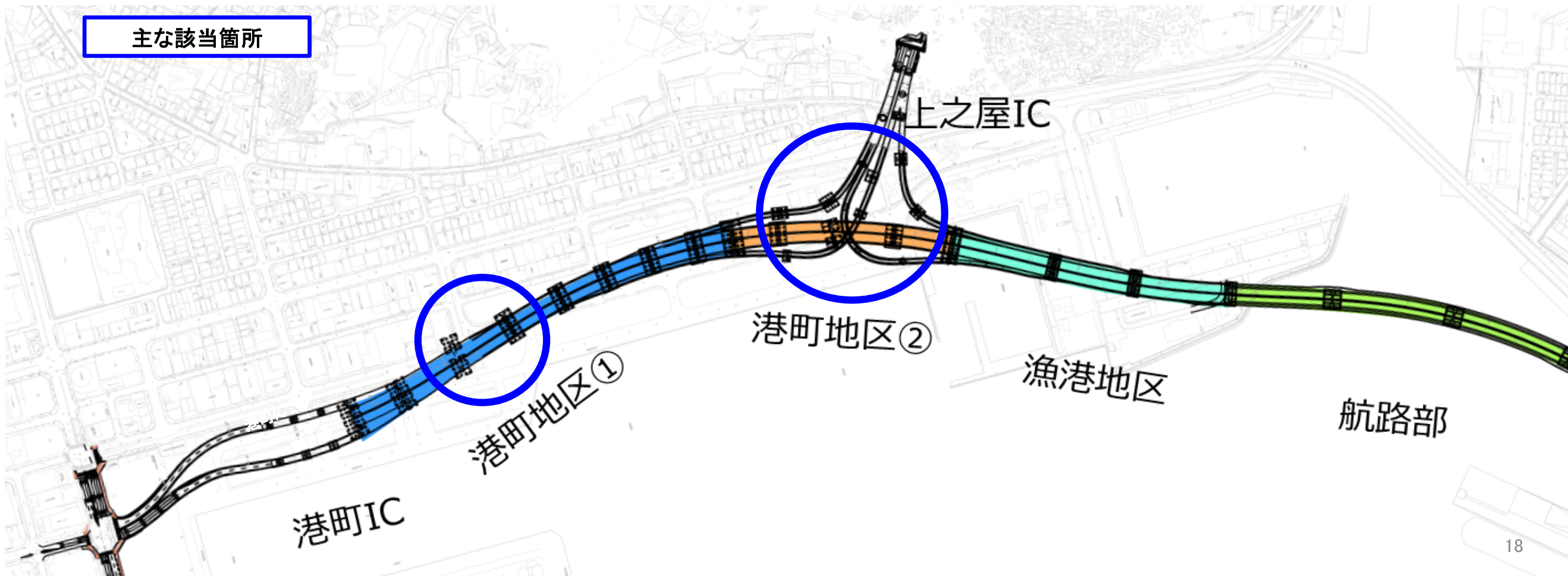
【上幅都計のイメージ】



【下幅都計のイメージ】

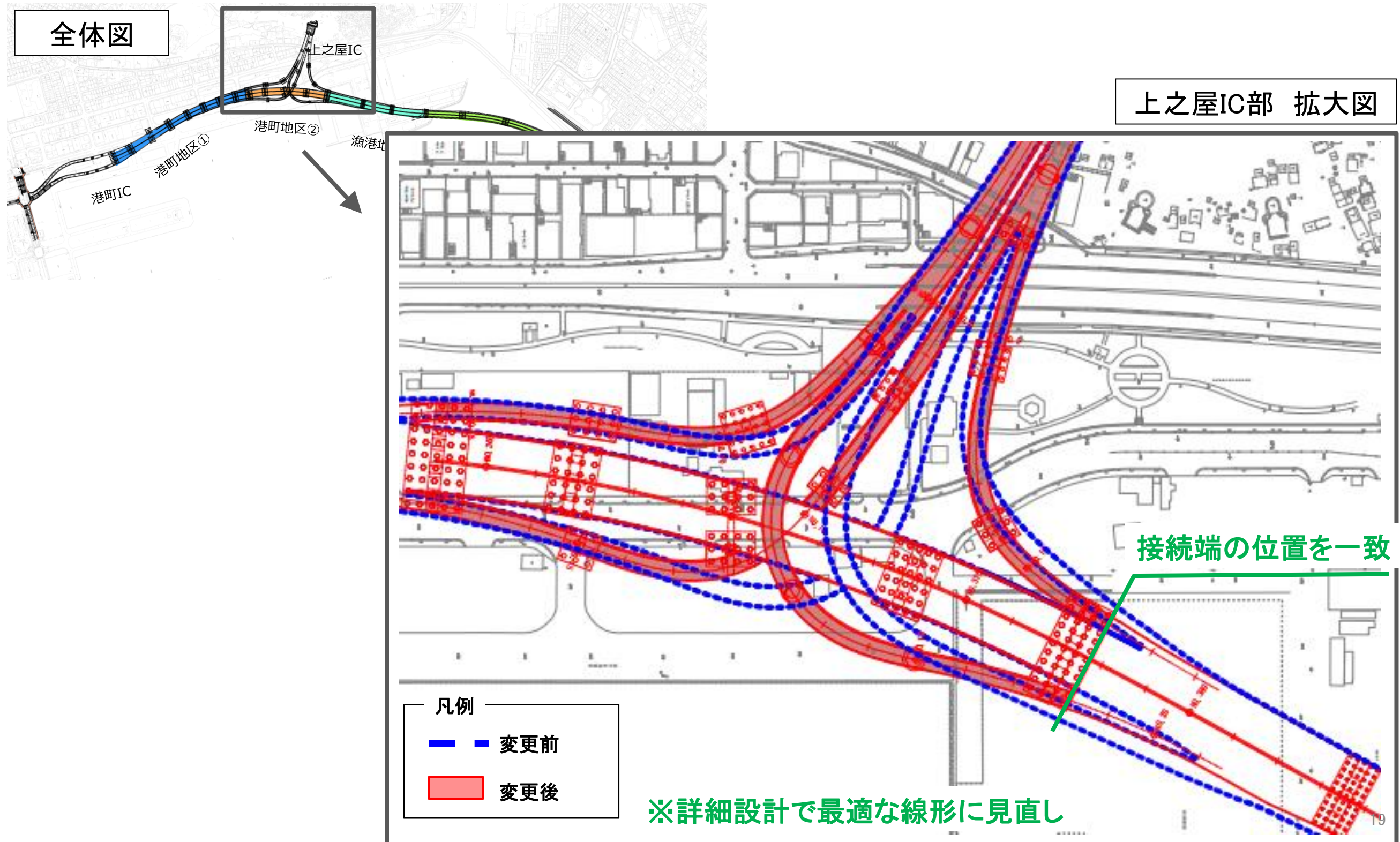


主な該当箇所



6. 変更概要（3）ランプの線形変更（上之屋IC）

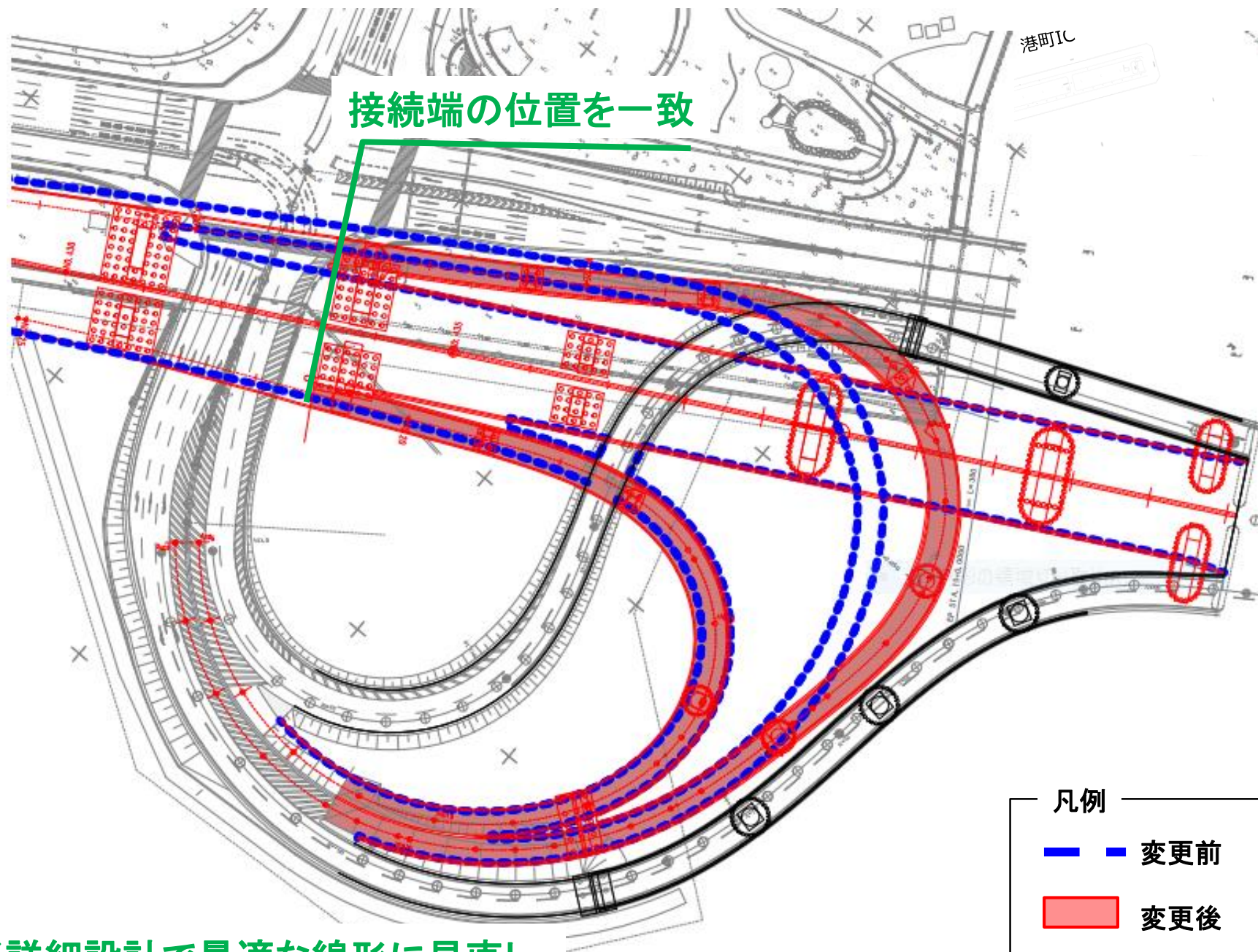
- 橋梁設計での検討において、コスト縮減も含めて最適な上之屋ICのランプ線形を変更したことにより、計画の変更を行います。



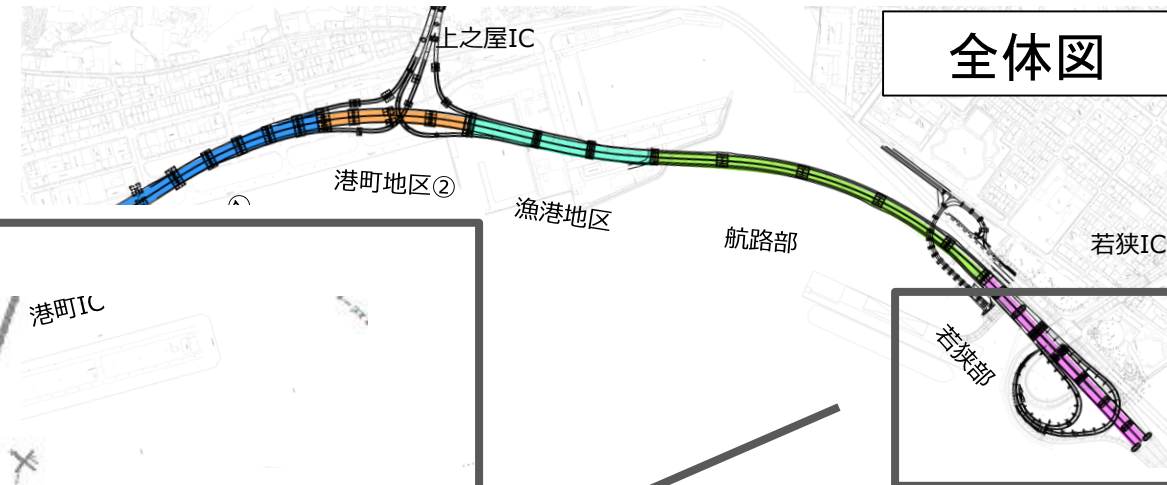
6. 変更概要（４）ランプの線形変更（若狭IC）

- 橋梁設計での検討において、コスト縮減も含めて最適な若狭ICのランプ線形を変更したことにより、計画の変更を行います。

若狭IC部 拡大図



※詳細設計で最適な線形に見直し



7. 動画（完成イメージ）

7. 動画（完成イメージ）

8. 都市計画変更スケジュール

8. 都市計画変更スケジュール

